

## 調査に関する事前評価済(H24)

## 平成25年度 公共事業事前評価調書（簡易型）

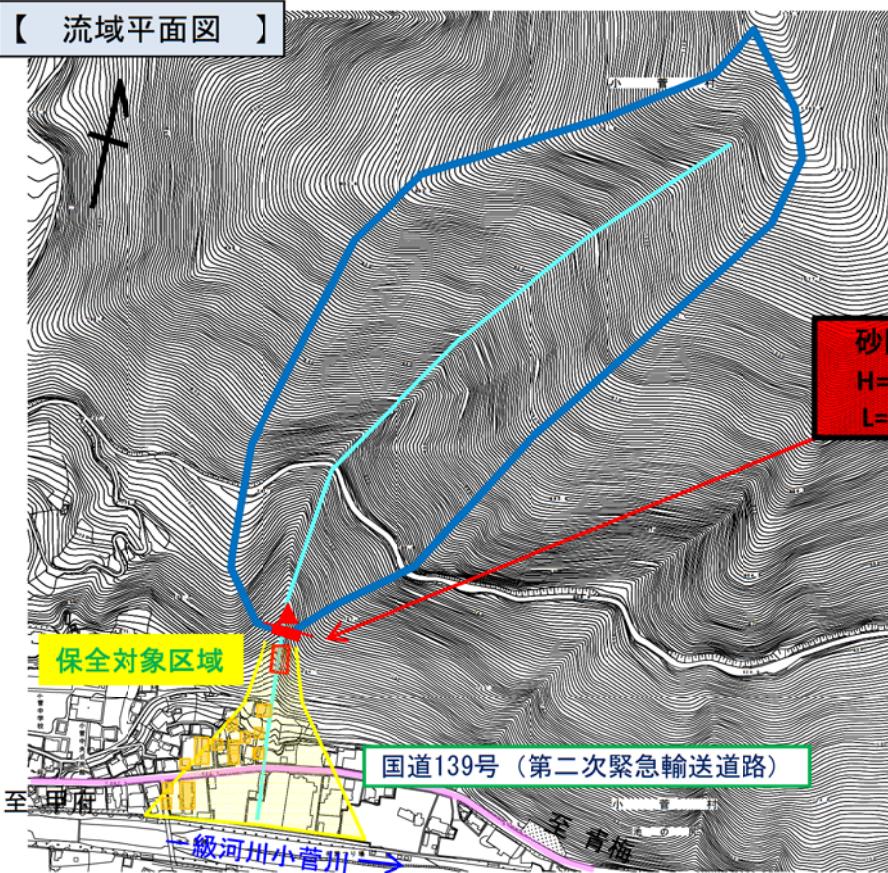
(区分)  国補・県単

## 1. 事業評価説明シート

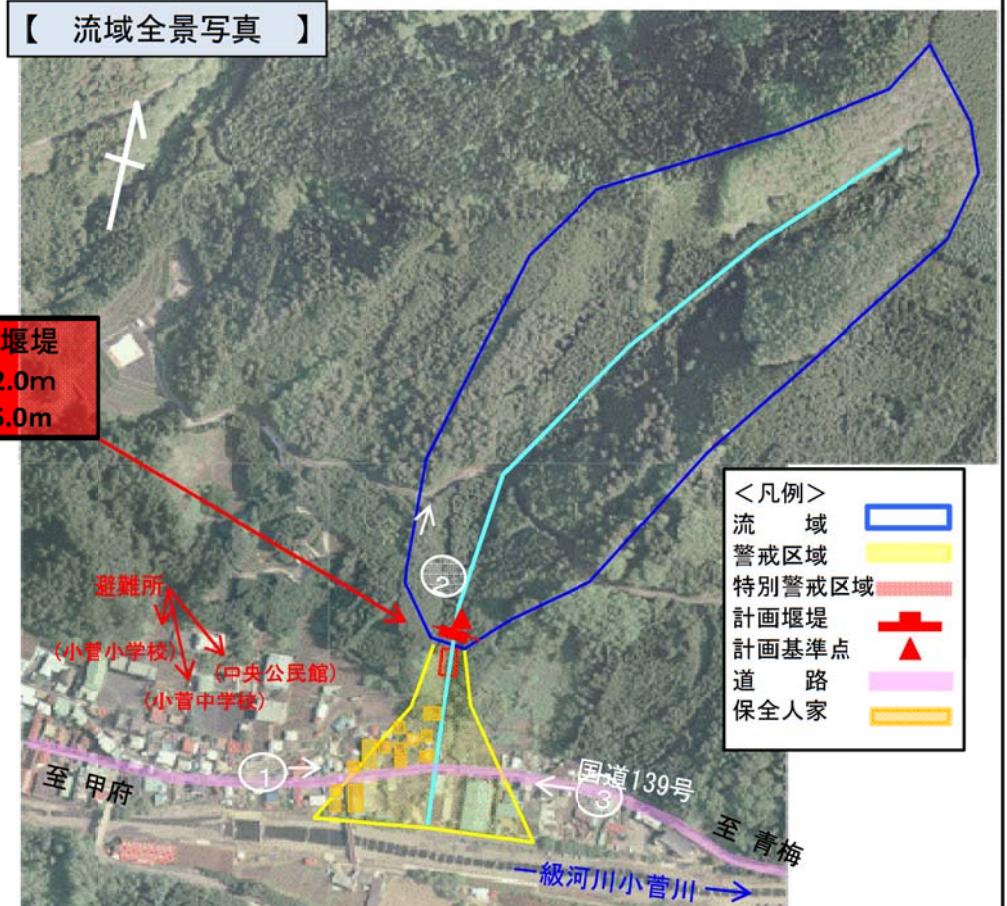
事業名	砂防事業【通常砂防事業（国補）】	事業箇所	北都留郡小菅村池之尻	地区名	竹の沢（たけのさわ）	事業主体	山 梨 県															
(1) 事業概要				(3) 事業の妥当性評価																		
<p><b>①課題・背景</b></p> <p>竹の沢は、北都留郡小菅村のほぼ中心部に位置する流域面積0.12km<sup>2</sup>の土石流危険溪流である。近年の出水により崩壊や溪岸侵食が進行し、溪床には不安定土砂が堆積している。さらに、溪岸沿いには立木が密集し一部が倒木している。今後の台風や集中豪雨時には山腹崩壊拡大、土砂流出、流木による土石流発生の危険が高まっている。</p> <p>保全対象には緊急輸送道路である国道139号があり迂回路もなく近隣の溪流に比べ優先度が高いといえる。さらに、この溪流には治山砂防施設は未整備であり、土石流を抑止する砂防堰堤がない。このため施設を早急に設置し、土砂災害を未然に防止したい。 (整備率 0%→100%)</p>				<input type="checkbox"/> 妥当・妥当でない <input type="checkbox"/> ○																		
<p><b>②整備目標・効果</b></p> <p>□主要目標 ○土石流被害の防止 ・過去の災害実績、緊急性、災害発生の危険度 12点≥10点以上※ ・被害軽減額 1,025百万円≥340百万円以上※ ・保全対象（人家13戸、国道139号（緊急輸送道路）147m） ※評価基準値</p> <p>□副次目標 ○ —</p> <p>□副次効果 ○被災時の被害波及の防止 国道139号（第二次緊急輸送道路）の保全</p>				<p><b>③事業実施・規模の妥当性</b></p> <p>流域の規模、地形、地質等から判断して最も効果的</p> <p><b>⑤整備手法の有効性</b></p> <p>土石流対策として、砂防堰堤の設置が最も効果的</p> <p><b>⑥環境負荷への配慮</b></p> <p>掘削法面等に緑化等を行い環境負荷軽減に配慮する。</p> <p><b>⑦事業計画の熟度</b></p> <p>地元の要望に基づいており、地域の同意は得られている。</p>																		
<p><b>(2) 整備内容と整備量</b></p> <p>①整備内容 砂防堰堤 1基 不透過型堰堤 H=12.0m L=45.0m</p> <p>②整備期間 平成25年度～平成29年度</p> <p>③総事業費 約160百万円（国費80百万円(5/10) 県費80百万円(5/10)）</p> <p>④全体計画 （年度別整備内容） （事業費）</p> <table> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>詳細設計・用地補償</td> <td>10百万円</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>40百万円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>40百万円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>40百万円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>30百万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑤既整備内容・期間・事業費 なし</p>				平成25年度	詳細設計・用地補償	10百万円	平成26年度	砂防堰堤工事	40百万円	平成27年度	砂防堰堤工事	40百万円	平成28年度	砂防堰堤工事	40百万円	平成29年度	砂防堰堤工事	30百万円	<p>総合評価 [貢献度ランク：a] <input type="checkbox"/></p> <p>【事業位置図等】</p> <p style="text-align: right;">省略</p>			
平成25年度	詳細設計・用地補償	10百万円																				
平成26年度	砂防堰堤工事	40百万円																				
平成27年度	砂防堰堤工事	40百万円																				
平成28年度	砂防堰堤工事	40百万円																				
平成29年度	砂防堰堤工事	30百万円																				

## 2. 添付資料シート

【 流域平面図 】



【 流域全景写真 】



①出水時の状況 (H23年9月)



②上流荒廃状況 (土石の異常堆積)



③保全対象

